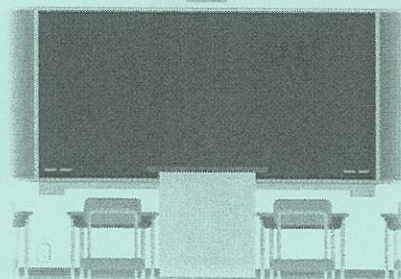


夜間中学設置に係る宮城県教委・仙台市教委共同調査研究会

夜間中学セミナー

「夜間中学の学びとは」

- 日時 平成29年12月16日（土）
午後1時30分～午後4時30分
- 会場 日立システムズホール仙台
（仙台市青年文化センター）





プログラム

- 13:30 開会
あいさつ 宮城県教育委員会教育長 高橋 仁
趣旨説明 宮城県教育庁高校教育課 遠藤 秀樹

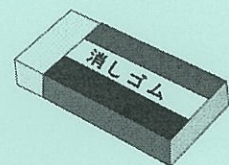
- 13:45 基調講演
テーマ 「『夜間中学』から学ぶ」
講師 大類 由紀子 氏
文部科学省初等中等教育局初等中等教育企画課
教育制度改革室室長補佐

- 14:45 休憩

- 15:00 パネルディスカッション
テーマ 「夜間中学の学びとは」
パネラー
大類 由紀子 氏 文部科学省初等中等教育局初等中等教育企画課
教育制度改革室室長補佐
黒川 優子 氏 前東大阪市立布施中学校教諭
須田 登美雄 氏 足立区立第四中学校教諭
工藤 慶一 氏 北海道に夜間中学をつくる会の共同代表
中澤 八榮 氏 仙台自主夜間中学代表
コーディネーター
江口 怜 氏 東北大学高度教養教育・学生支援機構特任助教

- 16:20 閉会
あいさつ 仙台市教育委員会教育長 大越 裕光

- 16:30 終了



講師プロフィール

パネラー

◎ **大類 由紀子 氏** 文部科学省初等中等教育局初等中等教育企画課
教育制度改革室室長補佐

平成 15 年度文部科学省入省。高等教育企画課，教育課程課，福島県教育庁教育総務課長，大臣官房政策課子供安全対策支援室などを経て，平成 29 年度から現職へ。その間，福島の教育復興や石巻市大川小学校事故検証の支援，「社会人の学び直し」方策や長寿社会における生涯学習の在り方についての検討などに携わる。現在は，夜間中学校の設置・充実にむけて尽力している。

◎ **黒川 優子 氏** 前東大阪市立布施中学校 教諭

東大阪市立太平寺（現・布施）中学校夜間学級に 2009 年着任、2017 年 3 月の退職時まで勤める。その間、「近畿夜間中学校連絡協議会」の事務局員を経て、2014 年から 3 年間、「全国夜間中学校研究会」の事務局・副会長を担当した。37 年間の在職中、障害児教育や外国人児童生徒の教育に関わり、識字教室にも 6 年間携わった。国語科教員。

◎ **須田 登美雄 氏** 足立区立第四中学校 教諭

東京都で 12 年半昼間の中学校教員を務めた後、25 年間都内の夜間中学の教員を務めた。2017 年 3 月の定年退職後も再任用教員として夜間中学で勤務し、不登校経験のある若者や外国籍生徒と学習を続ける。「全国夜間中学校研究会」の事務局として「義務教育教育機会確保法」制定に向けた取り組みに参加、現在も理事を務める。社会科教員。

◎ **工藤 慶一 氏** 北海道に夜間中学をつくる会 共同代表

1948年北海道旭川市生まれ。1990年4月、「札幌遠友夜学校」の精神を継ぎ、「学ぶことが生きることの証と喜びになる」という言葉を掲げて、「札幌遠友塾自主夜間中学」を開校。1996年から2010年まで「札幌遠友塾」代表。2007年に「北海道に夜間中学をつくる会」を設立し、現在まで共同代表を務める。

◎ **中澤 八榮 氏** 仙台自主夜間中学 代表

2004年3月、民間保険会社を定年退職。2010年、福島大学大学院地域科学研究科に入学、2014年3月70歳の年に大学院を修了した。大学院時代に夜間中学の発表を聞いて関心を抱き、2014年6月に取り組みを開始。同年9月夜間中学のドキュメント映画『こんばんは』の上映会を開催し、同年11月に「仙台自主夜間中学」を開校した。

コーディネーター

◎ **江口 怜 氏** 東北大学高度教養教育・学生支援機構 特任助教

2007年、神戸大学在学中に夜間中学と出会い、識字学級のボランティア等に携わる。2011年東京大学大学院入学時より夜間中学の歴史の研究を開始し、現在まで継続している。2016年東北大学着任、2017年8月より夜間中学設置に係る「宮城県教委・仙台市教委共同調査研究会」の専門部会委員を務める。

